

Boom Box : ダイナマイト発振制御装置(プaster)

製造者 : Seismic Source Company, Inc. USA

概要

- ・ Boom Box は、米国 Seismic Source 社によって開発された、ダイナマイト発振制御装置(プaster)です。システムは、Boom Box Decoder Unit(デコーダ)、12V バッテリー及びバッテリーチャージャーから構成されています。
- ・ ファイヤリングタイムは、誤差±20 μ 秒以内という高い精度。
- ・ 付属の PC ソフトウェアでは、アップホールタイム、GPS 情報及びスタートタイム・エラーといった情報を表示、また PC への保存やデータのエクスポートが可能です。
- ・ 雷管の誤作動を防ぐ、三重の安全保護機能。
 - ARM スイッチ : スイッチは ARM ポジションで保持されていないと雷管のラインはショート状態を維持。
 - CHARGE スイッチ : スイッチは CHARGE ポジションで保持されていないと高圧出力端子と雷管のラインは接続しない。
 - DSP コントロール : デジタル・シグナル・プロセッサからのコマンドが無いと、高圧出力端子と雷管のラインは接続しない。
- ・ 雷管及びジオホンテスト機能。
- ・ スタートコマンド採用により、デッドタイムが低減。
- ・ 基板が 1 枚の構造であり、コネクタなどの接続箇所が減ったため、信頼性が向上。
- ・ 軽量の構造。
- ・ オートスリープモードの採用により、バッテリーのロングライフを実現。
- ・ 多くのメジャーなレコーディングシステムに接続可能なデジタルインターフェースを用意。
- ・ DSP 技術の採用により、アップホール・ジオホンの収録・処理作業の精度が向上。



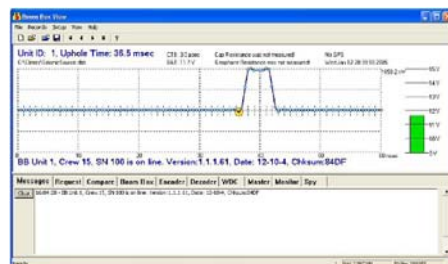
Boom Box Decoder Unit(プaster)正面



Boom Box Decoder Unit(上面)



Boom Box Decoder Unit(プaster)インジケータ部



PC でアップホールデータを表示できるビュープログラムは SSC 社のサイトより DL 可能

Boom Box ダイナマイト発振制御装置基本仕様

要求電源	: 10VDC~36VDC
サンプルレート	: 0.5m 秒
ファイヤリングタイム精度	: $\pm 2 \mu$ 秒
ファイヤリング電圧	: 400V
ファイヤリング電流	: 200A 以上 (0.5 Ω 負荷)
チャージ時間	: 1 秒以下
サイズ	: 76mm(高さ) \times 144mm(長さ) \times 305mm(幅)、1.4kg
動作温度	: $-40^{\circ}\text{C} \sim +60^{\circ}\text{C}$

オプション

GPS レシーバ	: デコーダに接続、位置情報をデータとして取り込む際に必要です。
バックパック	: 本体、バッテリー及び無線機を収納可能。持ち運びに便利。
ポケット PC	: アップホールタイム、GPS 情報、スタートタイム・エラーなどのデータの表示、保存、エクスポートが可能。
Universal Encoder(エンコーダ)	: 無線を介して遠隔操作が可能です。



必要な装備を持ち歩けるバックパック



ポケット PC 上で
前回のショット記録を参照



Universal Encoder を使用することで、
無線による遠隔操作が可能

(株)ジオシスは Seismic Source 社の日本における代理店です。同社は Boom Box の他にも、弾性波収録装置、受振器テスター、加速度計テスターを開発・製造しています。

GEOSYS 株式会社ジオシス

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-5-18 TEL:03-5940-5951(代) FAX:03-5940-5955